







Broadband Router

ADSL USBモデム対応 ブロードバンドルータ

LD-BBR/B

必ずお読みください	P1~15
接続する	P16~17
コンピュータ側の設定	P18~21
インターネットへの接続	P22~33
設定ユーティリティのリファレンス	P34~45
必要に応じてお読みください	P46~54

User's Manual

エレコム株式会社

ADSL USBモデム対応 ブロードバンドルータ LD-BBR/B

User's Manual ユーザーズマニュアル

🔳 はじめに 🔳

この度は、弊社ラニードのADSL USBモデム対応ブロードバンドルータ"LD-BBR/B"をお 買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルには、"LD-BBR/B"をコン ピュータに導入するにあたっての手順が説明されています。また、お客様が"LD-BBR/B"を 安全に扱っていただくための注意事項が記載されています。導入作業を始める前に、必ずこ のマニュアルをお読みになり、安全に導入作業をおこなって製品を使用するようにしてくだ さい。なお、このマニュアルでは、一部の表記を除いて"LD-BBR/B"を「本製品」と表記し ています。

このマニュアルは、製品の導入後も大切に保管しておいてください。

ご注意

- ●本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
- ●このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- ●このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ●このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ●このマニュアルの内容に関しましては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、 弊社ラニード・サポートセンターまでご連絡ください。
- ●本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外国為替法に基づく輸出また は役務取引許可が必要です。
- ●本製品は日本国内での使用を前提に製造されています。日本国外での使用による結果について弊社は一切の責任を負いません。また、本製品について海外での保守、サポートはおこなっておりません。
- ●Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名/社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®および™は省略させていただきました。

●このマニュアルで使われている記号

記号	意味
注意	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を 守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してください。
MEMO	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。
Esc A	キーボード上のキーを表わします。

安全にお使いいただくために

- an a a

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

<u> </u>	告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大 けがなど人身事故の原因になります。
▲ 注	意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけ がをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。





小さな子供のいるそばで、取り付け取りはずしの作業をおこなわないでください。 また、子供のそばに工具や部品を置かないようにしてください。 けがや感電をしたり、部品を飲み込んだりする危険性があります。



本製品の取り付け、取りはずしのときは、必ずコンピュータ本体および周辺機器 メーカーの注意事項に従ってください。



本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。 火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。

本製品から煙やへんな臭いがしたときは、直ちにACコンセントからACアダプタ を抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



本製品に水などの液体や異物が入った場合は、直ちにACコンセントからACアダ プタを抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

本製品を水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。 火災や感電、故障の原因になります。





本製品の取り付け、取りはずしのときは慎重に作業をおこなってください。 強引な着脱は、機器の故障や、けがの原因になります。



本製品を次のようなところで使用しないでください。

- ・高温または多湿なところ、結露を起こすようなところ
 ・直射日光のあたるところ
- ・平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
 ・静電気の発生するところ、火気の周辺



長期間、本製品を使用しないときは、ACアダプタを抜いておいてください。

もくじ

11122

よじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 1
安全にお使いいただくために・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.5
尊入の手順フロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·4
もくじ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·5

8. 設定画面のリファレンス・・・・・34 1. パッケージの内容を確認する ・・・・6 設定状況 ······34 2. 製品の保証とユーザ登録 ・・・・・7 ネットワーク設定 ………35 バーチャルサーバ設定 ·····37 3. 本製品の概要について ・・・・・8 DMZ設定 ······40 パケットフィルタリング設定・・・・43 本製品の特長 ………8 本製品の動作環境 ·····9 9. その他の機能・・・・・46 本製品を使った機器構成 ………10 各部の名称とはたらき ………12 ログオフボタン・・・・・・・46 ファームウェアを更新する・・・・・46 4. 作業の前に必要なこと・・・・・14 10. こんなときは ・・・・・・・・・47 5. 本製品を接続する・・・・・16 11. サポートサービスについて・・・・・52 6. コンピュータ側の設定を 確認する ……18 Windows Me/98での設定 ·····18 その他のOSでの設定・・・・・21 7. インターネットへ接続する・・・・・22 設定ユーティリティを表示する …22 一発設定をする ······24

基本設定をおこなう・26

インターネットに接続する ……33

接続タイプごとの



111220

●導入後はユーザ登録(→P7参照)をおこなってください。

導入の手順フロー



本製品のパッケージには、次のものが入っています。作業を始める前に、すべて が揃っているかを確かめてください。なお、梱包には万全を期しておりますが、 万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店または弊社 ラニード・ブロードバンドルータ専用サポートまでご連絡ください。



●ACアダプタ 1個 本製品専用のアダプタです。







●ユーザ登録カード 1枚

	解使はがさ
料会受职人机 自由导奏器	170-8765
6077	東京都豊美区東地袋3-13-2 住友不動産東地袋ビル
平成10年4月 王で (30手不用)	Laneed vs-ht:>>-?
•2112	
+28.W	
•***	
•785	







製品の保証とサービス

本製品は、保証書が付いています。内容をお確かめの上、大切に保管してください。

●保証期間

保証期間はお買い上げの日より1年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については保証書をご覧ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますので、ご注意ください。
 ・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
 ・本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
 ・本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

●修理の依頼

52ページ「修理の依頼」をお読みください。

●その他のご質問などに関して

52ページ「11.サポートサービスについて」をお読みください。

製品の保証とサービス

製品の導入が完了したらユーザ登録をおこなってください。お客様のユーザ登録 は、インターネットからのオンライン登録または付属のハガキで登録することが できます。

●オンラインでの登録

弊社ラニード・ホームページから登録が可能です。 ホームページアドレス:http://www.elecom-laneed.com

●付属のユーザ登録カードでの登録

必要事項をご記入の上、ご投函ください。品番とシリアル・ナンバーは控えてお いてください。



本製品の特長

●ADSL USBモデムを接続可能

本体にADSL USBモデム対応のUSBポートを装備、対応ADSL USBモデムを 接続することで簡単にブロードバンドによるインターネットを楽しむことができ ます。

1-11-1-1-1

●PPPoEだけでなくPPPoAにも対応、自動接続が可能

PPPoE(PPP over Ethernet)だけでなくPPPoA(PPP over ATM)に対応して います。これらの認証が必要なインターネット・サービス・プロバイダに接続す る場合でも、あらかじめ認証に必要な内容を設定しておくことで、毎回の接続時 は認証操作なしで自動的に接続できます。

●シリアルポート接続によりTAやアナログモデムに対応

シリアルポートにTA(ターミナルアダプタ)またはアナログモデムを接続できま す。簡単な設定だけでインターネットに接続できるほか、本製品に接続された複 数のパソコンから同時にインターネットにアクセスできます。 ※この場合は、ISDN回線接続またはアナログ回線接続になります。

●10/100Mbps対応のLANポートを装備

10BASE-T、100BASE-TX対応のLANポートを1ポート搭載しています。コン ピュータを1台直結したり、HUBとつなぐことで有線LANのネットワークと接続 することができます。

●プロバイダと1契約で複数のパソコンからアクセス可能

NAT/IPマスカレード機能により、グローバルIPアドレスをローカルIPアドレス に自動的に変換します。これにより、ひとつのグローバルIPアドレスで複数のパ ソコンからインターネットへの同時アクセスができるようになります。プロバイ ダとは1契約だけでかまいません。

●TCP/IPプロトコルならWindowsマシン以外でもインターネットへ 接続可能

Windowsマシンに限らず、Macintosh、LinuxなどのOSからでもTCP/IPプロトコルが設定できるOSであれば、本製品経由してインターネットに接続することができます。

●わずらわしい設定が不要なDHCPサーバ機能を搭載

DHCPサーバ機能により、各クライアントにローカルIPアドレスを自動的に割り 当てることができます。

●ブラウザ対応の設定ユーティリティによる簡単設定

専用ソフトを必要とせず、パソコンのブラウザからWeb設定ユーティリティにア クセスすることで各種設定ができます。

●ネットワーク対戦ゲームなども利用可能

DHCPサーバ機能を有効にしている場合でも、DHCPサーバの割り当て範囲外で IPアドレスを固定することができます。これにより、固定IPアドレスが必要な対 戦ゲームなどを楽しむことができます。 ※一部のアプリケーションで対応しないものがあります。

●各種セキュリティ機能を搭載

NAT/IPマスカレード機能により、通常はWAN側からLAN側のコンピュータに アクセスすることはできません。また、IPアドレス、ポートおよびパケットによ るフィルタリングが可能です。

●バーチャルサーバ機能に対応

通常ではWAN側(インターネット側)からLAN側のコンピュータにアクセスできませんが、バーチャルサーバ機能を利用すると、ローカルネットワークにある特定のパソコンだけにインターネットからのアクセスを許可することができます。 これにより、特定のパソコンをサーバマシンとして使用することもできます。

本製品の動作環境

本製品はTCP/IPプロトコルを利用できるコンピュータおよびOSで使用できま す。対応するADSL USBモデムについては、弊社ラニードホームページでご確 認ください。

ラニードホームページ URL= http://www.elecom-laneed.com

本製品を使った機器構成

本製品はADSL回線を使ったブロードバンド接続と、本製品のシリアルポートに TA(ターミナルアダプタ)やアナログモデムを接続するダイヤルアップ接続の2種 類から選択できます。なお、同時使用はできません。

ブロードバンド接続

本製品をADSL回線に接続し、ブロードバンドでインターネットを利用します。 LANポートには1台のパソコンを直接接続できます(クロスケーブルが必要)。また、HUBと接続することもできますので有線LAN上のパソコンも本製品を経由 してインターネットに接続できます。





ADSLモデムと本製品の接続が完了してから、それぞれの電源を入れてください。

ダイヤルアップ接続

TA(ターミナルアダプタ)またはアナログモデムを本製品のシリアルポートに接続 することで、ISDNまたはアナログ回線のダイヤルアップ接続によってインター ネットを利用します。これにより、TAやアナログモデムからでも、複数のパソ コンが同時にインターネットにアクセスできるようになります。LANポートには 1台のパソコンを直接接続できます(クロスケーブルが必要)。また、HUBと接続 することもできますので有線LAN上のパソコンから本製品を経由してインター ネットに接続できます。



各部の名称とはたらき

■上 面



1	ACT	有線LANからデータを送受信しているときに点灯します。
2	LINK	ADSL回線の場合、WAN側とリンクが確立しているときに点滅し、 プロバイダと接続した時点で点灯します。また、TA/アナログモ デムによるダイヤルアップ接続の場合は通信中に点灯します。
3	POWER	本製品の電源が入っているときに点灯します。

MEMO MACアドレスについて

本製品のMACアドレスは本製品うら面の製品ラベルに記載されています。

■背 面



	1	DCジャック 本製品に付属のACアダプタの電源プラグを差し込みます。 に付属のACアダプタ以外は絶対に使用しないでください。	
 ② LANポート 10/100Mbpsに対応 HUBとRJ45タイブの- コンと直接接続するとき と接続する場合はストレ 		LANポート	10/100Mbpsに対応したLANポートです。パソコンまたは HUBとRJ45タイプのイーサネットケーブルで接続します。パソ コンと直接接続するときは、クロスケーブルで接続します。HUB と接続する場合はストレートケーブルで接続します。

■右側面

図のコネクタ部にはカバーがしてあります。



1	USBポート	ADSL USBモデム用のポートです。ほかのUSB機器は接続 できません。
2	リセットスイッチ	パスワードを忘れたときなど、本製品を工場出荷時の初期状 態に戻すときに使用します。使い方については50ページをお 読みください。
3	シリアルポート	TA(ターミナルアダプタ)またはアナログモデムを接続する場 合に使用します。



以下の準備が完了していることを確認してから接続作業を始めてください。

インターネット・サービス・プロバイダ(ISP)との契約など

- ADSL ADSLで接続する場合にお読みください。
- (シリアル) TA(ターミナルアダプタ)またはアナログモデムで接続する場合にお読み ください。

●回線工事は完了していますか?

ADSL ADSLのインターネット接続サービス業者との契約は完了しています か。また、屋内までの配線工事は完了していることを確認してください。 (シリアル) TAならばISDN回線が、アナログモデムならアナログ回線が必要です。

●プロバイダと契約は完了していますか?

- ADSL ADSLサービスのような回線接続サービスは、フレッツADSLのように、 プロバイダとの契約が別途必要な場合があります。このような場合は、 契約した回線接続サービスで利用可能なプロバイダとADSL接続での契 約をする必要があります。この契約が完了していないと回線が接続され ていてもインターネットへアクセスすることはできません。
- (シリアル) プロバイダとダイヤルアップサービスの契約が完了している必要があります。

●モデムやTAなどの機器は準備できていますか?

- ADSL ADSL USBモデムなどと本製品を接続する必要があります。モデムを 別途購入されるように契約している場合は、本製品とは別に本製品に対 応したモデムをご用意いただく必要があります。
- シリアル シリアル接続の場合、本製品以外にTAまたはアナログモデムが必要です。

●パソコン側の必要な機器は準備できていますか?

本製品と接続するネットワーク機器にはイーサネットポートが搭載されている 必要があります。コンピュータ本体などに内蔵されていない場合は、別途イーサ ネットアダプタなどをセットアップしてください。各機器のセットアップ方法は それぞれのマニュアルをお読みください。

●必要なケーブルをご用意ください

- ご使用の環境に合わせて、必要なケーブルをご用意ください。
- · ADSL USBモデム~本製品間でUSBケーブルが1本必要です。
- ・本製品の有線LAN用のLANポートと接続するネットワーク機器の台数に合わせてRJ45タイプのイーサネットケーブルが必要です。10Mbps 環境で接続する場合は、カテゴリー3以上のケーブルをご用意ください。100Mbpsの場合は、カテゴリー5以上のケーブルをご用意ください。
- ・TAまたはアナログモデムの場合はシリアルケーブルをご用意ください。本製品のシリアルポートはD-Sub9ピン(オス)です。

設定に必要な情報の準備

本製品を設定するには、プロバイダから提供された情報が記載された資料を準備 しておいてください。

●一般的な情報の例

名 称	内容	
IPアドレス	インターネットに接続するためのグローバルIPアドレスで す。IPアドレスを固定的に割り当てる場合に必要です。イン ターネットに接続したときにプロバイダが自動的に割り当て る場合は不要です。	
サブネットマスク	IPアドレスを固定的に割り当てる場合に必要です。	
デフォルトゲートウェイ	IPアドレスを固定的に割り当てる場合に必要です。	
アカウント※	プロバノダトの心赤担供されます	
パスワード	ノロバイダより必ず提供されより。	
ドメイン名	PPPoE/PPPoA接続の場合、プロバイダより指示があり ます。	
ユーザ名/パスワード	PPPoE/PPPoAで接続する場合に必要です。	
DNSサーバアドレス	ご利用になるサービスによって必要な場合があります。プラ イマリとセカンダリの2種類があります。	

※アカウント等の名称はプロバイダによって異なります。例えば、アカウントはユーザ名や IDなどと表記されている場合があります。

MO TAまたはアナログモデムの場合



TAまたはアナログモデムですでにインターネットにアクセスしていた場合は、ユーザー名、 パスワードなど同じ情報を本製品の設定ユーティリティに入力する必要があります。



本製品の接続方法について説明します。

1 すべての機器の電源が切れていることを確認します。

接続方法に合わせて、回線やモデムなどと接続します。

■ADSL回線の場合

ADSL回線とADSL USBモデムをRJ11ケーブルで接続します。さらにADSL USBモデムと本製品のUSBポートをUSBケーブルで接続します。



※ADSL回線の場合、アナログ電話機と分岐するためのスプリッタが接続されている場合 があります。

2

ADSLモデムと本製品の接続が完了してから、それぞれの電源を入れてくだ さい。

■ダイヤルアップ接続の場合

TAの場合はISDN回線とBJ11ケーブルで接続します。アナログモデムの場合は アナログ回線とRJ11ケーブルで接続します。さらにTAまたはアナログモデムと 本製品のシリアルポートをシリアルケーブルで接続します。



※TAの場合、アナログ電話機やFAXなどの接続方法については、TAに付属のマニュアルを お読みください。

3

本製品のLANポートと有線ネットワーク機器をLANケーブルで接続します。



本製品に付属のACアダプタをACコンセントに差し込み、電源プラグを本製品の DCジャックに差し込みます。



5 本製品に接続しているモデムやTAなどの機器がある場合は、それらの機器の電 源を入れます。

ADSL USBモデムを接続している場合は、リンクが確立するとLINKランプが 「点滅」します。TAまたはアナログモデムを接続している場合は、PPPのコネク ションが確立するとLINKランプが「点灯」します。



本製品を使ってインターネットへアクヤスするコンピュータは、TCP/IPプロト コルに関する設定が必要です。ここでは、TCP/IPプロトコルの設定を確認する 方法を説明します。すでにTCP/IPの設定が完了している場合は、22ページ「7. インターネットへ接続する」へ進みます。

MEMO 有線LANでの接続については、TCP/IPプロトコルを使用できるコンピュータで あればOSを問わず本製品を利用してインターネットに接続することができます。

Windows Me/98での設定

Windows Me/98でのTCP/IPに関する設定について説明します。なお、画面例 はWindows Meを使用しています。Windows 98の画面と一部名称等が異なり ますが設定する内容については同じです。

TCP/IPプロトコルの登録確認

利用するプロトコルとしてTCP/IPが登録されていることを確認します。

【1】 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の順に選択し、コント ロールパネルにある「ネットワーク」をダブルクリックします。

〈ネットワーク〉画面が表示されます。

·Windows Meでよく使うコントロールパネルだけが表示されている場合は、 「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックすると 「ネットワーク」が表示されます。

<u>ş</u>Ż

ネットワーク

「現在のネットワークコンポーネント」の一覧にTCP/IPプロトコルが登録され ていることを確認します。





●ご使用の環境により実際に一覧に表示されるイーサネットアダプタの名称や コンポーネントの内容は、この画面例とは異なります。 ●アダプタがひとつしかない場合は、「TCP/IP」とだけ表示されます。ダイヤル アップアダプタなどがあるため、アダプタ名が複数ある場合は、「TCP/IP-> (アダプタ名)」というように表示されます。(アダプタ名)に、ご使用中のイー サネットアダプタのアダプタ名が表示された [TCP/IP] プロトコルがあるこ とを確認してください。

MEMO TCP/IPが登録されていない場合は・・・

①【ネットワークの設定】 タブを表示した状態で「追加」 ボタンをクリックします。 ②一覧から「プロトコル」を選択し、**追加** ボタンをクリックします。 ③「製造元」で「Microsoft」を選択すると、プロトコルの一覧が表示されます。 ④プロトコルの一覧から、「TCP/IP」を選択し、**OK** ボタンをクリックします。 「現在のネットワークコンポーネント」にTCP/IPプロトコルが追加されます。 ⑤ネットワーク画面を閉じるときに、Windows CD-ROMを要求されることがあ ります。この場合は、Windows CD-ROMをドライブに挿入し、メッセージに 従ってください。

⑥ 再起動を促すメッセージが表示されますので、再起動してください。

IPアドレスの設定を確認する

〈ネットワーク〉画面を表示した状態で、そのままIPアドレスの設定を確認します。



「現在のネットワークコンポーネント」の一覧でTCP/IPプロトコルを選択し、 プロパティ ボタンをクリックします。



MEMO TCP/IPプロトコルが複数登録されている場合

ダイヤルアップアダプタなどが登録されているため、複数のTCP/IPプロトコル が表示されていることがあります。このような場合は、本製品と接続している イーサネットアダプタ名称のTCP/IPを選択します。

【IPアドレス】タブを表示します。通常は「IPアドレスを自動的に取得」を選択し、 OK ボタンをクリックします。



MEMO DHCPサーバを使用しない場合

IPアドレスを固定する必要がある場合などDHCPサーバを使用しないときは、 「IPアドレスを指定」を選択し、IPアドレスとサブネットマスクを設定してくだ さい。

その他のOSでの設定

Windows 2000/NT 4.0などでの設定

Windows 2000およびWindows NT 4.0でご使用になる場合は、サーバおよび 各クライアントのネットワーク設定でTCP/IPプロトコルが設定されていること を確認してください。また、本製品および各クライアントのIPアドレスの設定が ご使用になるネットワーク環境に適応した内容になっていることを確認してくだ さい。なお、本製品をクライアントとして使用する場合は、DHCPサーバ機能を 「使用しない」にし、ご使用になるネットワーク環境に合わせてIPアドレスを割 り当ててください。

●設定画面の表示方法

- ・Windows 2000では、[スタート]→[設定]→[ネットワークとダイヤルアップ 接続]を選択し、「ローカルエリアの接続」をマウスで右クリックしてプロパティ を表示します。なお、表示名称は異なることがあります。
- ・Windows NT 4.0では、コントロールパネルの「ネットワーク」を選択します。

Mac OSでの設定

Mac OSの場合は、コントロールパネルにある「TCP/IP」を開き、[経由先]を 「Ethernet」または「内蔵Ethernet」に設定し、[設定方法]を「DHCPサーバを 参照」に設定してください。





インターネットに接続できるように基本的な設定をおこないます。ご契約された プロバイダから提供された情報をご用意ください。設定が終わればインターネッ トに接続できるかをテストします。

設定ユーティリティを表示する

本製品の設定は、ネットワーク上のコンピュータからInternet Explorerなどの Webブラウザを使って設定ユーティリティにアクセスしておこないます。

ſ		
	~	
1	E	怠

これまでTAまたはアナログモデムでダイヤルアップ接続していた場合 Webブラウザでダイヤルアップ接続するように設定している場合は、「ダイヤル アップしない|ように設定を変更してください。 (例)Internet Explorer5の場合 「ツール」メニューにある「インターネットオプション」を選択します。【接続】 タブで「ダイヤルアップしない」を有効にしてください。

Internet ExplorerなどのWebブラウザを起動します。



2 ブラウザのアドレス入力欄に「http://192.168.1.254」と入力したあと、 Enter キーを押します。

🚈 aboutblank - Microsoft Internet Explorer	
│ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	8 <u>1</u>
「アドレス①」 http://1921681254 ◆ · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	*
	l

・1度アクセスしてIPアドレスを変更している場合は、変更後のIPアドレスを入 カします。

3 正常にアクセスすると、設定ユーティリティの画面が表示されます。

Broad Star	設定状況		
同年成化	DDDoF		
	記動時接続	する	
	接続状態	切断	
	IPプトレス DHCPサーバ	192.168.1.254 使用する	
ショマルアップ会社	バスワード	til til	
詳細設定			
ネットワーク設定			Ver 1.00
バーチャルサーバ設定			
DMZ設定			
バケットフィルタリング設定			
ログオフ			
Laneed			

設定ユーティリティを表示後、左フレームのボタンをクリックしたときに〈ネッ トワークパスワードの入力〉画面が表示されます。ユーザー名とパスワードを入 力し、OK ボタンをクリックします。

トワークパ	スワードの入力		<u>?</u> ×
90	ユーザー名とパスワードを) サイト :	入力してください。 192.168.1.254	
	領域	Initial Password Blank.	
	ユーザー名(凹 パスワード(P)	root	
	□ このパスワードを保存す	13(<u>6</u>)	
		OK ++>>t,	ł

・「ユーザー名」の初期値は「root」です。「パスワード」の初期値は空欄(設定 されていない)です。ユーザー名に「root」と入力し、パスワードには何も入力 せずに **OK** ボタンをクリックします。

・パスワードはブラウザを終了させるまで有効となります。



発設定をする

ADSL回線を使用する場合、「一発設定」機能を使うと、ご使用になるADSL回線 事業者(キャリア)を選択することで本製品の設定が簡単にできます。

一発設定 ボタンをクリックします。



下記の表を参考にADSLモデムのAFEタイプを選択し、 次 へ ボタンをク

リックします。

Broad Stary	一発設定	
簡単設定 設定状況	接続するADSLモデムのAFEタイフを選択してくたさい。 (AFEタイプはマニュアルまれは、ホームページにて 動作確認モデムリストを参加がたない) AFEタイプ [2006] マ	
アロンド PPPoE接続 PPPoA接続 ダイヤルアップ接続	(× ∧ →	2 0190

メーカー名	製品名/製品型番	AFEタイプ設定値
クリエイティブメディア	Broadband Blaster7410C	28pin
NEC	Aterm DM20U	28pin
NTT西日本	ADSLモデム-SU	28pin
NTT東日本	ADSLモデム-NU	28pin
メルコ	IGM-U1500C	28pin
ロジック	STELLATR-GATE30U	32pin
オムロン	MA150U	32pin
Xpeed	Networks 411-C	28pin

※上記リストは弊社独自に動作確認した製品です。最新の動作確認ADSL USBモデムおよび 設定値は弊社ホームページ(http://elecom-laneed.com)およびラニード・ブロードバン ドルータ専用サポートにて提供しています。

**各社ADSL USBモデムがサポートしているADSL回線事業者およびプロバイダ環境にて、 ご利用いただけます。上記製品との接続以外では、正常動作しない場合があります。また、 モデムメーカー様への直接のお問い合わせはご遠慮いただきますようお願いします。 3 ご使用になるADSL回線事業者(キャリア)を選択し、次へ ボタンをクリックします。



・
 ・ をクリックするとリストが表示されます。



・「アカウント」には@以降も含んで入力します。

5 ADSL回線事業者およびプロバイダからDNSサーバを入力するように指示がある 場合はIPアドレスを入力し、(次へ)ボタンをクリックします。



・指示がない場合は、なにも入力せずに次へ進みます。

6 設定内容が一覧で表示されます。 保存 ボタンをクリックします。

再起動を促す画面が表示されます。 は い ボタンをクリックします。 ・本製品が再起動します。



システムが再起動するまで約2分かかります。POWERランプが点滅している間 は設定ユーティリティを操作したり、本製品の電源を切ったりしないでください。

接続タイプごとの基本設定をおこなう

ダイヤルアップ接続の設定をする場合、またはADSL回線の設定の一部を変更したい場合は、次の手順にしたがってください。プロバイダから提供された資料を見ながら設定してください。

1

「簡単設定」のボタンの中からご使用になる接続タイプのボタンをクリックします。

簡単設定 設定状況 一発設定 PPPoE接続	PPPoE 起動時接続 接続状態	する 切断	
PPPoA接続	IPアドレス	192.168.1.254	いずれかをクリック
ダイヤルアップ接続	DHCPサーハ バスワード	1使用する なし	

接続タイプ	内容	説明ページ
PPPoE接続	ADSLサービスでPPPoE接続によってインター ネットに接続する場合に選択します。 (例)フレッツADSL	このあとの手順 2-A へ進みます。
PPPoA接続	ADSLサービスでPPPoA接続によってインター ネットに接続する場合に選択します。	28ページの手順 2-8 へ進みます。
ダイヤルアップ 接続	TAまたはアナログモデムを使ってダイヤルアップ でインターネットに接続する場合に選択します。	30ページの手順 2-c へ進みます。

2-А

〈PPPoE接続〉画面が表示されます。 (接続設定)ボタンをクリックします。



MEMO

「接続先名」には最大5個の接続先を登録できます。一度登録した接続先を変更 する場合はリストから接続先を選択してから 接続設定 ボタンをクリックします。

プロバイダより提供された資料を参考に必要事項を入力します。次に、32ページの手順 3 へ進みます。

Broad Star	PPPoE設定			
簡単設定	VCI	35		
設定状況	AFEタイプ	@ 28pin	C 32pin	
一発設定 PPPoE接続 PPPoA接続 ダイヤルアップ接続 詳細設定 ネットワーク設定	接続番号 接続先名 アカウント バスワード ドメイン名 DNSサーバ(プライマリ) DNSサーバ(セカンダリ)	1 Laneed-net yamaxx98d ******* Laneed.net		
バーチャルサーバ設定	アイトル時間(秒)	0		
DMZ設定	起動時接続	しない	◎ する	
バケットフィルタリング設定 ログオフ		保存	→	2192

VCI	外付けのADSL USBモデムを接続している場合に設定します。ADSL USBモデムのマニュアルに記載されている設定値を入力します。
AFEタイプ	ADSLモデムのAFEタイブを選択します。詳しくは、24ページ 手順 2 の表をご覧ください。
接続番号	〈PPPoE接続〉画面の「接続先名」のリスト番号です。
接続先名	〈PPPoE接続〉画面の接続先名に表示されます。複数の接続先を設定す る場合は区別しやすい名称にします。
アカウント※	プロバイダより提供されたアカウントを入力します。(次ページ、注意参照)
パスワード	プロバイダより提供されたパスワードを入力します。
ドメイン名※	プロバイダより提供されたドメイン名を入力します。(次ページ、注意参照)
DNSサーバ (プライマリ)	プロバイダによって入力が必要な場合とそうでない場合があります。
DNSサーバ (セカンダリ)	クロバイタより情報が提供されている場合は、提供された数値をパクリ ます。
アイドル時間	アイドル時間(インターネットにアクセスしていない時間)が設定した時間を超えるとPPPoEセッションを切断します。「0」に設定すると、自動的にセッションが切断されることはありません。
起動時接続	「する」を選択すると、ADSL回線とリンクが確立した時点でプロバイ ダと接続します。「しない」を選択すると、インターネットに接続する には、〈PPPoE接続〉画面で 接続 ボタンをクリックする必要が あります。アイドル時間を過ぎたためにPPPoEセッションが切断され ると、再度接続する必要があります。

※アカウント等の名称はプロバイダによって異なります。例えば、アカウントはユーザ名や IDなどと表記されている場合があります。



フレッツADSLをご利用の場合、アカウントの後に@とドメイン名を付加する ように指示がありますが、本製品ではアカウント名だけを入力してください。 「ドメイン名」に@を除くドメイン名を入力してください。

(例)フレッツADSLで、「yamada@laneed.net」と入力するように指示があった場合、本製品ではアカウントに「yamada」と入力し、「ドメイン名」に「laneed.net」と入力してください。「@」は入力しないでください。



MEMO

「接続先名」には最大5個の接続先を登録できます。一度登録した接続先を変更 する場合はリストから接続先を選択してから(接続設定)ボタンをクリックします。

プロバイダより提供された資料を参考に必要事項を入力します。次に、32ページの手順 3 へ進みます。

Broad Star	PPPoA 設定			
簡単設定	VCI	32		
設定状況	AFEタイプ	@ 28pin	C 32pin	
一発設定	ENCAPS		C LLC	
PPPoE接続	接続番号	1		
PPPoA接続	接続先名	Laneed-net		
ダイヤルアップ接続	アカウント	yamaxx98d		
	バスワード	******		
詳細設定	ドメイン名	Laneed.net		
ネットワーク設定	DNSサーバ(ブライマリ)	F.F.F	. I	
バーチャルサーバ設定	DNSサーバ(セカンダリ)	E.E.F	. 2	
DMZ設定	アイトル時間(秒)	0		
バケットフィルタリング設定	起動時接続	○ しない	◎ する	
Laneed		保存	←戻る	クリック

VCI	ADSL USBモデムを接続している場合に設定します。このページの 「ADSL回線事業者(キャリア)別設定値」の表をご覧ください。
AFEタイプ	ADSLモデムのAFEタイプを選択します。詳しくは、24ページ 手順 2 の表をご覧ください。
ENCAPS	カプセル化の方式を選択します。このページの「ADSL回線事業者(キャ リア)別設定値」の表を参考に設定してください。
接続番号	〈PPPoA接続〉画面の「接続先名」のリスト番号です。
接続先名	〈PPPoA接続〉画面の「接続先名」に表示されます。複数の接続先を設 定する場合は区別しやすい名称にします。
アカウント※	プロバイダより提供されたアカウントを入力します。
パスワード	プロバイダより提供されたパスワードを入力します。
ドメイン名	プロバイダより提供されたドメイン名を入力します。
DNSサーバ (プライマリ)	プロバイダによって入力が必要な場合とそうでない場合があります。
DNSサーバ (セカンダリ)	クロバイダより情報が提供されている場合は、提供された数値を入力します。
アイドル時間	アイドル時間(インターネットにアクセスしていない時間)が設定した時 間を超えるとPPPoAセッションを切断します。「O」に設定すると、自 動的にセッションが切断されることはありません。
起動時接続	「する」を選択すると、ADSL回線とリンクが確立した時点でプロバイ ダと接続します。「しない」を選択すると、インターネットに接続する には、〈PPPoA接続〉画面で 後続 ボタンをクリックする必要が あります。アイドル時間を過ぎたためにPPPoAセッションが切断され ると、再度接続する必要があります。

※アカウント等の名称はプロバイダによって異なります。例えば、アカウントはユーザ名や IDなどと表記されている場合があります。

◆ADSL回線事業者(キャリア)別設定値

ADSL回線事業者	VCIの設定値	ENCAPSの設定値
アッカ・ネットワークス	35	LLC
イー・アクセス	32	VC
T-COM	32	VC

※上記リストは、弊社独自に動作確認した設定値です。最新の動作確認済みのADSL回線 事業者については、弊社ホームページ(http://elecom-laneed.com)およびラニード・ブ ロードバンドルータ専用サポートにて提供しています。

※上記の内容に関するADSL回線事業者様への直接のお問い合わせはご遠慮いただきますようお願いいたします。



2-C 〈ダイヤルアップ接続〉画面が表示されます。(接続設定)ボタンをクリックします。





「接続先名」には最大5個の接続先を登録できます。一度登録した接続先を変更 する場合はリストから接続先を選択してから(接続設定)ボタンをクリックします。



プロバイダより提供された資料を参考に必要事項を入力します。次に、32ペー ジの手順 3 へ進みます。

Broad Star	ダイヤルアップ設定		Ĩ
 簡単設定 設定状況 予定定 PPPoG接続 PPPoG接続 ダイヤルアップ接続 詳細設定 ネットワーク設定 バーチャルサーバ設定 DMZ設定 パクラクス設定 パクラクス設定 	接続番号 接続先名 電話番号 アカウント パスワード 認証方式 接続回縁 シリアルスピード(bps) アイド, い時間(や) 自動接続 DNSサーバ(プライマリ) DNSサーバ(マカンダリ) 初期代コマンド	1 Unerdenet 03-6969-xxxx yamaxo00d ******* © PAP C CHAP © N-2 C /SJLZ 115200 100 100 100 100 100 100 100	
لائم Laneed		保存	<u></u>

接続番号	〈ダイヤルアップ接続〉画面の「接続先名」のリスト番号です。
接続先名	〈ダイヤルアップ接続〉画面の接続先名に表示されます。複数の接 続先を設定する場合は区別しやすい名称にします。
電話番号	プロバイダのアクセスポイントの電話番号を入力します。内線から 発信する場合(0発信)には、電話番号の前に「0」と「,」を入力し て、ダイヤルするまでの間隔をあけます。「,」はダイヤルの間隔を あけるときに使用します。
アカウント※1	プロバイダより提供されたアカウントを入力します。
パスワード	プロバイダより提供されたパスワードを入力します。
認証方式	ご利用になるプロバイダが採用している認証方式を選択します。
接続回線	ご利用になる電話回線のダイヤル方法を選択します。
シリアルスピード (kbps)※2	TAまたはアナログモデムとのデータ転送速度を選択します。
アイドル時間	アイドル時間(インターネットにアクセスしていない時間)が設定し た時間を超えると自動的にインターネットへの接続を切断します。 「O」に設定すると、自動的にセッションが切断されることはありま せん。
自動接続	「する」を選択すると、ブラウザを起動しただけで自動的にイン ターネットに接続します。「しない」を選択すると、インターネッ トに接続するたびに〈ダイヤルアップ接続〉画面で 接続 ボ タンをクリックする必要があります。
DNSサーバ (プライマリ)	プロバイダによって入力が必要な場合とそうでない場合がありま す、プロバイダにはって入力が必要な場合とそうでない場合がありま
DNSサーバ (セカンダリ)	を入力します。
初期化コマンド ※2	 TAまたはアナログモデムに送信するコマンドを入力します。初期 化コマンドの初期設定は次のとおりです。 初期化コマンド:ATHOE1 「HO」・・・モデムを回線から切り離します。 「E1」・・・コマンドエコーありに設定します。 切断までのアイドル時間(秒):180

- ※1 アカウント等の名称はプロバイダによって異なります。例えば、アカウントはユーザ 名やIDなどと表記されている場合があります。
- ※2 これらの項目の設定には、TAまたはアナログモデムのマニュアルも併せてお読みくだ さい。



予期せぬ通信料金の発生を防ぐため「切断までのアイドル時間(秒)」は必ず設定 してください。





Broad Star	PPPoE接続設定を変更しました。	•
date AM Structure	←戻る	<u></u>
間半設正		

※PPPoE接続の場合の画面例



- ・Windows Me/98では「winipcfg」を実行します。詳しくは49ページ「IPア ドレス等がわからない|をお読みください。
- ・Windows 2000/NT 4.0では「ipconfig」を実行して書き換えます。

これでインターネットへの接続に関する基本設定は完了です。インターネットに 接続できるかを確認します。次ページの「インターネットに接続する」へ進みます。

再起動を促すメッセージが表示された場合は... MEMO

手順 3 で(保存)ボタンをクリックした後、再起動を促すメッセージが表示 されたら、次の操作をしてください。 ① 再起動を促すメッセージの画面で、 ← 戻る ボタンをクリックします。 ②左フレームの 再起動 ボタンをクリックします。 ③ (は い) ボタンをクリックします。

④本製品が再起動し、POWERランプが点滅から点灯に変わったら、 ←戻る ボタンをクリックします。



再起動する場合の注意

システムが再起動するまで約2分かかります。POWERランプが点滅している間 は設定ユーティリティを操作したり、本製品の電源を切ったりしないでください。

インターネットに接続する

設定が終わればインターネットに接続できるかをテストします。

MEMO ●PPPoE/PPPoA接続の場合

PPPoEおよびPPPoA接続で「起動時接続」を「しない」に設定している場合は、 インターネットに接続する前に、PPPoEまたはPPPoA接続画面で(接続)ボ タンをクリックして、手動で接続する必要があります。

●ダイヤルアップ接続の場合

ダイヤルアップ接続で「自動接続」を「しない」に設定している場合は、インター ネットに接続する前に、ダイヤルアップ接続画面で (接続) ボタンをクリック して、手動で接続する必要があります。

● 〈接続状態〉 画面の右フレームが表示されない場合

Internet Explorerをご使用の場合、設定ユーティリティで〈接続状態〉画面の右 フレームが表示されないときは、50ページ「〈接続状態〉画面の右フレームが表 示されない場合|を参照し、Javaの設定を変更してください。



ブラウザのアドレス入力欄に任意のホームページアドレスを入力し、キーボード の Enter キーを押します。

◆http://www.elecom-laneed.comを入力した場合



※画面例の表示内容は更新により、 変更されることがあります。



3 目的のホームページが表示されれば設定は完了です。正常に表示されない場合は、 47ページ「10.こんなときは」をお読みください。

他の詳細な設定項目については、次ページの「8.設定画面のリファレンス」 をお読みください。



本製品には多くの機能があります。これらの機能を利用すると、より有効にイン ターネットを利用できます。ここでは画面別に各機能について説明しています。

設定状況

本製品の設定状況を表示します。

簡単設定	設定状況		
設定状況	PPPoE		— 現在の
一発設定	起動時接続	する	接続タイプ
PPPoE接続	接続状態	切断	
PPPUA 按院	IPアドレス	192.168.1.254	
ダイヤルアップ接続	DHCPサーバ	使用する	
	バスワード	なし	

起動時接続	PPPoE/PPPoA接続の場合に表示されます。本製品が起動し、 ADSL回線とリンクが確立したときに、自動的にプロバイダと接続す るかどうかの設定状態を表示します。
自動接続	ダイヤルアップ接続の場合に表示されます。Webブラウザを開いた ときに、自動的にプロバイダと接続するかどうかの設定状態を表示し ます。
接続状態	現在の接続状態を表示します。
IPアドレス	LAN側の現在のIPアドレスを表示します。
DHCPサーバ	DHCPサーバ機能が有効であるか、無効であるかを表示します。
パスワード	パスワードを設定しているかどうかを表示します。

ネットワーク設定

ネットワークに関する設定項目です。ご使用になるネットワークの環境に合わせ て設定してください。

MEMO ●設定を変更した場合は・・・

(保存)ボタンをクリックしてください。再起動を促すメッセージが表示されますので、メッセージに従って再起動してください。詳しい説明は32ページの「MEMO」を参照してください。

●IPアドレス等を再取得してください

ネットワーク設定を変更した場合は、本製品に接続する各クライアント(コン ピュータ)のIPアドレス等を書き換える必要があります。Windows Me/98では 「winipcfg」を実行します。詳しくは49ページ「IPアドレス等がわからない」を お読みください。Windows 2000/NT 4.0では「ipconfig」を実行して書き換 えてください。



再起動する場合の注意

システムが再起動するまで約2分かかります。POWERランプが点滅している間 は設定ユーティリティを操作したり、本製品の電源を切ったりしないでください。

◆ネットワーク設定

Broad Star	ネットワーク設定	l	
	本体IPアドレス	192 168 1	. 254
簡単設定	サブネットマスク	255 255 255	. 0
設定状況		○ 使用しない	
一発設定			192 . 168 . 1 . 1 hv5
PPPoE接続	DHOP#1-13		16 台
PPPoA接続		◎ 使用する	DNS サーバ
ダイヤルアップ接続			202 . 1217 . 10 . 130 プライマリ 202 . 1217 . 10 . 16 セカンダリ
詳細設定	管理者パスワード		
ネットワーク設定	パスワード確認		
バーチャルサーバ設定			
DMZ設定		保	存

●本体IPアドレス

本製品のIPアドレスを設定します。ご使用のネットワークで指定されたIPアドレ スがない場合は、特に変更の必要はありません。

●サブネットマスク

本製品のサブネットマスクを設定します。ご使用のネットワークで指定されたサ ブネットマスクがない場合は、特に変更の必要はありません。

●DHCPサーバ

インターネットへの接続に必要なTCP/IPプロトコルは、接続するクライアント (コンピュータ)を区別するために、コンピュータごとに異なったIPアドレスを割 り当てる必要があります。クライアントの台数が多いネットワークでは、手動で IPアドレスを割り当てると手間がかかります。DHCPサーバ機能を利用すると、 ネットワーク上のクライアントに対してIPアドレスが重ならないように自動的に 割り当てることができます。



DNSサーバを使用する場合は、―――」 DNSサーバのIPアドレスを指定します。 接続設定で指定している場合、その値が表示されます。

●パスワード

管理者だけが設定ユーティリティにアクセスし、設定内容を変更する場合はパス ワードを設定してください。入力できる文字は半角英数字15文字までです。パ スワードを設定していない場合、本製品にアクセス可能なクライアントから自由 に設定内容を変更できます。変更手順は次のとおりです。

①「管理者パスワード」に新しいパスワードを入力します。

- ②「パスワード確認」にもう一度、新しいパスワードを入力します。
- ③〈設定状況〉画面で設定が変更されていることを確認します。
- ●次回から〈ネットワークパスワード入力〉画面が表示された場合は、新しいパ スワードを入力してください。

バーチャルサーバ設定

バーチャルサーバ機能は、LAN上にあるクライアント(コンピュータ)をインター ネットサービスに開放することができる機能です。通常NAT変換を利用するルー タでは、WAN側(インターネット側)からLAN上のクライアントにアクセスする ことはできませんが、バーチャルサーバ機能を利用すると本製品のWAN側に対 する接続要求をLAN側の特定のクライアントに転送することができます。本製品 では最大64個の設定を登録できます。

インターネットではサービスごとに使用するプロトコルと接続ポートが決められ ているので、あらかじめ各サービスに接続するクライアントを登録しておくこと で、WAN側に接続要求があった場合に、アクセスを許可したプロトコルとポー トに対応したクライアントに転送することができます。

◆バーチャルサーバ設定

Broad Star	バーラ	チャル	,サーバ設	定				
簡単設定	登錄	番号		編集				
設定状況			W	AN E		LAN	M	
-8:00	番号	有効	ブロトコル	IPアドレス	ボート	IPアドレス	ボート	
PPPoF接続		Ε	top 💌					登録
	1	1	tcp	all	8080	192.168.1.101	8080	
PPPoA接続	2	√	tcp	all	110	192.168.1.102	110	
ダイヤルアップ接続	削除	番号		前	除			
詳細設定				_				
ネットワーク設定					保存)		

バーチャルサーバを登録する/登録内容を編集する

1 新しく登録する場合は登録したい番号を入力します。すでに登録した内容を編集 する場合は、その登録番号を入力します。 編集 ボタンをクリックします。

バーヨ	Fャル	サーバ設施	Ê					
登録	番号	₽₩ (編_集					
		WAI	NE		LAN			
番号	有効	ブロトコル	IPアドレス	ポート	IPアドレス	ポート		2
		tcp 💌					- 2 4	クリック 丿
i								
・新l		登録する	場合は、	未使用の	の番号を入っ	りしま	्र व	

・
 (編集) ボタンをクリックすると、新しく登録する場合は登録番号だけが、 編集の場合はその登録番号の設定内容が表示されます。 2

各項目を入力または編集し、 登録 ボタンをクリックします。 WANG LANG 番号 有効 ブロトコル IPアドレス ポート IPアドレス ポート クリック 8080 登録 1 🔽 tcp 💌 8080 192.168.1.101

	有効	この番号の設定内容を有効にする場合にチェックします。
W	プロトコル	バーチャルサーバとのアクセスを許可するプロトコルの種類をTCP またはUDPから選択します。
A N 側	IPアドレス	WAN側のIPアドレスを入力します。複数のWAN側IPアドレスがあ り、すべてのWAN側IPアドレスとのアクセスを許可する場合は空白 にします。
	ポート	アクセスを許可するサービスポートを指定します。
LAN	IPアドレス	バーチャルサーバとしてアクセスを許可するLAN側のクライアント (パソコン)のIPアドレスを入力します。
側	ポート	アクセスを許可するサービスポートを指定します。

3 設定内容が登録されます。 ←戻る ボタンをクリックします。

Broad Star	番号1を登録しました。
簡単設定	

•	ークロ	ック
	~ ~ ~	//

+戻る <

- Δ 設定画面に戻ります。登録した内容が表示されます。さらにバーチャルサーバを 設定する場合は、手順 1 ~ 4 の操作をくり返します。
- 5 すべてのバーチャルサーバの登録が終われば、(保存)ボタンをクリックし ます。





正常に登録されていない内容については、「有効」に×マークが表示されますの で、編集で修正してください。



注意

6 再起動を促すメッセージが表示されますので、メッセージに従って再起動してく ださい。詳しい説明は32ページの「MEMO」を参照してください。

再起動する場合の注意

システムが再起動するまで約2分かかります。POWERランプが点滅している間 は設定ユーティリティを操作したり、本製品の電源を切ったりしないでください。

バーチャルサーバの登録を削除する

登録したバーチャルサーバを削除します。



①削除番号に削除したい登録番号を入力し、 削除 ボタンをクリックします。 ②すべての削除が終われば、 保存 ボタンをクリックします。 ③メッセージに従って再起動してください。詳しい説明は32ページの「MEMO」 を参照してください。



再起動する場合の注意

システムが再起動するまで約2分かかります。POWERランプが点滅している間 は設定ユーティリティを操作したり、本製品の電源を切ったりしないでください。

DMZ設定

DMZ機能とは、通常NAT変換を利用するルータでは、WAN側(インターネット 側)からLAN Fのコンピュータにアクセスすることはできないため、インター ネットゲームなどを利用することができません。DMZ機能を利用すると指定し たクライアント(コンピュータ)へのWAN側からのアクセスを許可するのでイン ターネットゲームなどを楽しむことができます。最大8個のDMZを登録できます が、WAN側のIPアドレス1個につき有効にできる設定はひとつだけです。

1

この機能を有効にすると、指定したIPアドレスを持つクライアントは、WAN側 から自由にアクセスできるようになるため、不正侵入されやすくなります。こ の機能を利用するときはファイヤウォールなどのセキュリティを十分に注意し てください。

◆DMZ設定



DMZを登録する/登録内容を編集する



 ・ 編集 ボタンをクリックすると、新しく登録する場合は登録番号だけが、 編集の場合はその登録番号の設定内容が表示されます。

2 各項目を入力または編集し、 登録 ボタンをクリックします。

	WAN	1	LAN	
≸号 有効	ブロトコル	IPアドレス	IPアドレス	
ম ।	tcp 💌	202.: 3.51	192.168.1.151	登録 🗸

	有効	この番号の設定内容を有効にする場合にチェックします。最大8個の DMZを登録できますが、WAN側のIPアドレス1個につき有効にでき る設定はひとつだけです。
W A N 側	プロトコル	DMZによりLAN側のIPアドレスのクライアントへのアクセスを許可 するプロトコルの種類をTCPまたはUDPから選択します。
63	IPアドレス	WAN側のIPアドレスを入力します。PPPoE/PPPoA接続またはダ イヤルアップ接続で取得したWAN側のIPアドレスに対してクライア ントとの接続を許可する場合は、何も入力せず空白にします。
L A N 側	IPアドレス	DMZとしてアクセスを許可するLAN側のクライアント(パソコン)の IPアドレスを入力します。



簡単設定

4 設定画面に戻ります。登録した内容が表示されます。さらにDMZを設定する場 合は、手順 1 ~ 4 の操作をくり返します。



Broad Star	DM	乙設定	l			
簡単設定	₫	錄番号		編集		
一発設定	番号	有効	WAN僧 プロトコル	IPアドレス	LAN側 IPアドレス	
PPPoE接続		Г	tep 💌			2 Q
PPPoA接続 ダイヤルアップ接続	1 2	ŕ	tep tep	20251 20251	192.168.1.151 192.168.1.152	
詳細設定	ĀUR	補号		創 時		
バーチャルサーバ設定				保存		



●再起動する場合の注意

システムが再起動するまで約2分かかります。POWERランプが点滅している間 は設定ユーティリティを操作したり、本製品の電源を切ったりしないでください。 ●×マークについて 正常に登録されていない内容については再起動後、「有効」に×マークが表示さ れますので、編集で修正してください。

ださい。詳しい説明は32ページの「MEMO」を参照してください。

DMZの登録を削除する

登録したDMZを削除します。 **WAN**側 LAN 番号 有効 ブロトコル IPアドレス IPアドレス 登録 top 💌 192.168.1.151 tep 202 .51 tcp 202 .51 192.168.1.152 削除番号 削除 削除する番号を クリック 入力します。

①削除番号に削除したい登録番号を入力し、
 ②すべての削除が終われば、
 (保存)ボタンをクリックします。
 ③メッセージに従って再起動してください。詳しい説明は32ページの「MEMO」
 を参照してください。



●再起動する場合の注意

システムが再起動するまで約2分かかります。POWERランプが点滅している間 は設定ユーティリティを操作したり、本製品の電源を切ったりしないでください。 ●×マークについて

正常に登録されていない内容については再起動後、「有効」に×マークが表示されますので、編集で修正してください。

パケットフィルタリング設定

クライアント(コンピュータ)ごとに指定したパケットのやり取りを遮断すること ができます。WAN側からの不正アクセスを防ぐのに有効です。初期値で4個のパ ケットが遮断されるように設定されています。特に理由がない限り、この4個の 設定は有効にしておいてください。最大64個のパケットを登録することができ ます。

◆パケットフィルタリング設定

BroadS	tar	パケットフィルタリング設定						
簡単設定		28	番号		集			
設定状況		番号	有効	インターフェイス	ブロトコル	IPアドレス	*	
一発設定			Г	ADSL .	top 💌			2 il
PPPoE接続		1	1	ダイヤルアップ	tcp		137:139	
PPPoA接続		2	1	ダイヤルアップ	udp		137:139	
ダイヤルアップ接	統	4	2	ADSL	udp		137:139	
詳細設定		ā 16	補号		削	除		
ネットワーク設5 バーチャルサーバ	主 反定				保存			

パケットを登録する/登録内容を編集する

1 新しく登録する場合は登録したい番号を入力します。すでに登録した内容を編集 する場合は、その登録番号を入力します。(編集)ボタンをクリックします。



・新しく登録する場合は、未使用の番号(5番以降)を入力します。

・ (編集) ボタンをクリックすると、新しく登録する場合は登録番号だけが、 編集の場合はその登録番号の設定内容が表示されます。

2 各項目を入力または編集し、 登録 ボタンをクリックします。

番号	有効	インターフェイス	プロトコル	IPアドレス	ポート		
5	1	ADSL .	tcp 💌	192.168.1.14	8080	🕀 録 🗲	クリック

有効	この番号の設定内容を有効にする場合にチェックします。
インターフェイス	WAN側のインターフェイスの種類をADSLまたはダイヤルアップ から選択します。
プロトコル	バーチャルサーバとのアクセスを許可するプロトコルの種類をTCP またはUDPから選択します。
IPアドレス	パケットを遮断するクライアントのIPアドレスを指定します。
ポート	遮断するサービスポートを指定します。

MEMO ポートの入力について

連続したポートはポート番号の前後に「:|を入力します。137~139の場合 は「137:139」と入力します。ポート番号が連続しない場合は、それぞれの ポート番号を個別に登録番号に設定してください。



クリック ←戻る 🗲 簡単設定

- 設定画面に戻ります。登録した内容が表示されます。さらにパケットを設定する Δ 場合は、手順 1 ~ 4 の操作をくり返します。
- 5 すべてのパケットの登録が終われば、 保存 ボタンをクリックします。



6	再起動

注

動を促すメッセージが表示されますので、メッセージに従って再起動してく ださい。詳しい説明は32ページの「MEMO」を参照してください。

	●再起動する場合の注意
音	システムが再起動するまで約2分かかります。 POWERランプが点滅している間
	は設定ユーティリティを操作したり、本製品の電源を切ったりしないでください。
	●×マークについて
	正常に登録されていない内容については再起動後、「有効」に×マークが表示さ
	れますので、編集で修正してください。

パケットの登録を削除する

登録したパケットを削除します。 番号 有効 インターフェイス プロトコル IPアドレス ポート ADSL top 💌 登録 -ダイヤルアップ 137:139 tep 2 ダイヤルアップ udp 137:139 ADSL tcp 137.139 3 ADSL 137:139 udp .4. 入力する ADS 100 160 1 1 + ~ ~ 削_除 削除番号

2 2 2 2 9 9 9 9 削除する番号を 入力します。

①削除番号に削除したい登録番号を入力し、(削除)ボタンをクリックします。 ②すべての削除が終われば、 保存 ボタンをクリックします。 ③メッセージに従って再起動してください。詳しい説明は32ページの「MEMO」 を参照してください。

●再記動する場合の注意

注意

システムが再起動するまで約2分かかります。POWERランプが点滅している間 は設定ユーティリティを操作したり、本製品の電源を切ったりしないでください。 ●×マークについて

正常に登録されていない内容については再起動後、「有効」に×マークが表示さ れますので、編集で修正してください。



Lange

ログオフボタン

設定ユーティリティにクライアント(コンピュータ)のだれかがログオンしている と、他のクライアントは設定ユーティリティにログインすることができます。何 らかの理由でログオン中に別のクライアントから設定ユーティリティにアクセス したい場合は、ログオン中のクライアントは、**ログオフ** ボタンをクリックして ログオフしてください。

ファームウェアを更新する

ファームウェアを更新すると本製品の機能が向上したり、動作が安定したりしま す。ファームウェアが更新されると当社ラニード・ホームページ(http://www. elecom-laneed.com)にアップデータが掲載されますので、定期的に当社ラニー ド・ホームページをご覧ください。

●更新の方法について

本製品のファームウェアはWindows上から実行するプログラム形式のものです。 Windows対応のコンピュータから実行してください。実行方法については、 ホームページのダウンロード時に表示される内容、またはたアップデータに添付 されているファイルを参照してください。



インターネットに接続できない

- ●インターネットへ接続するための契約などはすべて完了しています か? 屋内への回線引き込み工事およびモデムの準備は完了していま すか?
- ➡すべての契約と工事が完了していないと、本製品のセットアップが終わっても インターネットに接続することはできません。

●本製品およびモデムのPOWERインジケータは点灯していますか?

➡電源コードまたはACアダプタが正しく接続されているか確認してください。 ACアダプタは各製品に付属のものをお使いください。

●ADSL接続の場合は、本製品のLINKランプが点灯していますか?

➡LINKランプの状態によって原因が異なります。

①LINKランプが点灯している。

プロバイダと接続状態になっています。ホームページ等が表示されない場合は、 何らかのフィルタリング機能が設定されていないか確認してください。

②LINKランプが点滅している。

LINKランプが点滅している場合は、ADSL回線とのリンクは確立していますが、 プロバイダと接続できていません。「起動時接続」を「しない」に設定してい る場合は、〈PPPoE接続〉または〈PPPoA接続〉画面で 接続 ボタンを クリックしてください。それでも接続できない場合や「起動時接続」を「する」 に設定しているのに接続できない場合は、各設定画面の設定内容が間違ってい ないか確認してください。

③LINKランプが消灯している。

LINKランプが消灯している場合は、ADSL回線と本製品との間でリンクが確立 されていません。いったん本製品の電源を切り、ケーブルが正しく接続されて いるか確認してください。

●モデム/TA~本製品のケーブルは正しく接続されていますか?

◆ADSL USBモデムの場合は、USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。

➡アナログモデム/TAの場合は、シリアルケーブルが正しく接続されているか確認してください。また、シリアルケーブルの結線が特殊なケーブルでないかを確認してください。

- ●クライアント(コンピュータ)またはHUBと本製品はイーサネットケー ブルで正しく接続されていますか? リンクは確立していますか?
- ◆本製品とコンピュータを1対1で直接接続する場合はクロスケーブルが必要です。また、HUBと接続する場合はストレートケーブルで接続します。見つからない場合はケーブルの接触不良や断線などが考えられます。

●クライアント(コンピュータ)にTCP/IPプロトコルが設定されていま すか? IPアドレスは自動取得になっていますか?

- ◆クライアント側のネットワーク設定が正しくないとインターネットに接続できません。プロトコルにTCP/IPが設定されているかを確認してください(◆18ページ参照)。ただし、ネットワーク管理者が存在するネットワークの場合は管理者に確認してください。
- ●クライアント(コンピュータ)のWebブラウザのアドレスに、本製品の LAN側のIPアドレス(初期値は192.168.1.254)を入力すると、設 定ユーティリティの〈基本設定〉画面が表示されますか?
- ◆〈基本設定〉画面が表示される場合は、クライアント~本製品間は正常につな がっています。表示されない場合は、ケーブルの問題またはコンピュータ側の ネットワーク設定の問題が考えられます。また、クライアント側のIPアドレス などが正常に取得されていないことが考えられます。Windows Me/98の場 合は、コンピュータの[スタート]→[ファイル名を指定して実行]で「winipcfg」 と入力し、そのクライアントのIPアドレスやサブネットマスクなどの情報を確 認してください。これらの情報が正しくない場合は「すべて書き換え」を選択 し、再取得してください。詳しくは次ページの「IPアドレス等がわからない」 をお読みください。Windows 2000/NT 4.0では「ipconfig」を実行します。
- ●プロバイダの接続タイプと、簡単設定で選択した接続の種類が一致していますか?
- ➡接続の種類が異なると正しく接続できません。接続の種類がわからない場合は、 本製品の接続タイプを説明し、どのタイプが該当するかをプロバイダにお尋ね ください。

●基本設定の設定内容は正しいですか?

➡各項目の入力項目が正しいかを確認してください。特にパスワードは表示されませんので、入力ミスがあってもわかりませんのでご注意ください。

●ネットワーク設定などを変更していませんか?

▶IPアドレスの変更などが関係する設定を変更している場合は、各クライアント (コンピュータ)のIPアドレス等を書き換える必要があります。次ページの「IP アドレス等がわからない」をお読みください。

IPアドレス等がわからない

Windows Me/98でクライアント(コンピュータ)のIPアドレスがわからない場合は、次の手順で調べてください。

- MEMO Windows 2000/NT 4.0では「ipconfig」を実行してください。
 - ①[スタート]メニューから[ファイル名を指定して実行]を選択します。

②「名前」に「winipcfg」と入力し、**OK** ボタンをクリックします。

ファイル名を	指定して実行	? ×
	実行するプログラム名、フォルダ名、ドキュメント名、またはインター トリソース名を入力してください。	ーネッ
名前(0):	winipofe	-
	OK キャンセル 参照(B)

③〈IP設定〉画面が表示されます。終了するときは、画面右上の × をクリック します。

ing IP 設定			_ 🗆 🗵
Ethernet アダプタ情報 —			
	Laneed LD-10/100AL	Series P	CI Fa: 💌
アダプタ アドレス	00-90-FE-5A-85-	·51	
IP アドレス	192.168.1.1		
サブネット マスク	255.255.255.0		
デフォルト ゲートウェイ	192.168.1.254		
OK 3 すべて解放(A) 3	解放(S) すべて書き換え(W)	書き換え 詳細(<u>M</u>)	. ℕ >>

- もし、IPアドレス、サブネットマスクなどが正常に取得できていないようであれば、「すべて書き換え」ボタンをクリックします。
- ●IPアドレス自体が取得できない場合は、クライアントが正常にネットワークに 接続されていない。または本製品のDHCPサーバ機能が「使用しない」に設定 されているなどが原因として考えられます。

設定がわからなくなってしまった

次の手順で本製品を工場出荷時の初期状態に戻します。

●リセットの方法

 ①POWERランプが点灯した状態で、芯の出ていないシャープペンシルなど先の 細いものでリセットスイッチを5秒以上押し続けます。
 ②LINKランプが点灯したら、リセットスイッチからペン先などを離します。
 ③POWERランプが点域から点灯に変わるまで待ちます。
 ④POWERランプが点灯すればリセットは完了です。

〈接続状態〉画面の右フレームが表示されない場合

本製品の設定ユーティリティは、Javaアプレットを使用しているところがありま す。Internet Explorerをご使用の場合、設定ユーティリティで〈接続状態〉画面 の右フレームが表示されないときは、Javaの設定を変更してください。 Netscape Navigatorをご使用のときは、この設定は不要です。

①設定ユーティリティの〈接続状態〉画面を開いたまま、Internet Explorerで [ツール]メニューから[インターネットオプション]を選択します。

②[セキュリティ]タブの レベルのカスタマイズ ボタンをクリックします。

③〈セキュリティの設定〉画面で、「Java」の項目欄の「Javaの許可」を「カス タム」に設定します。

セキュリティの設定	×
設定(S):	
Java ()計可 Java を無効にする で D252 人 で 安全性 - 高 ○ 安全性 - 中 ○ 安全性 - 低 ⑦ スクリプト ⑦ Java アブレットのスクリプト ⑦ Java アブレットのスクリプト ⑦ Java アブレットのスクリプト ⑦ Java アブレットのスクリプト	
 ○ 無効にする ○ 有効にする ▲ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	1
カスタム設定のリセット	
リセット(B) 中 <u>リセット(E)</u>	
Java カスタム設定(J) OK キャンセル	

④ Javaカスタム設定 ボタンをクリックします。

⑤〈インターネット〉画面の[権限の編集]タブで、「追加の未署名の権限」の「すべてのネットワークアドレスへのアクセス」を「有効にする」に設定し、OKボタンをクリックします。



⑥設定ユーティリティの〈接続状態〉画面で、
 Ctrl キーを押したまま、
 Internet Explorerの
 更新 ボタンをクリックします。

・これで右フレームが表示されます。



ラニード製品のサポートサービスについては、下記のブロードバンドルータ専用 サポートへお電話またはFAXでご連絡ください。サポート情報、製品情報に関し ては、FAX情報、インターネットでも提供しております。なお、サポートサービ スを受けるためには、必ずユーザ登録をおこなってください。

●ラニード・ブロードバンドルータ専用サポート

TEL: 03-5798-7900 FAX: 03-3444-8205

受付時間:月~金曜日 9:00~12:00 13:00~19:00(年中無休) ※上記の電話番号は、ブロードバンドルータ専用です。

●インターネット

http://www.elecom-laneed.com

●FAX情報サービス

最寄りのサービス情報BOXセンターにお電話ください。 ガイダンスに従って取り出したい情報のBOX番号を指示してください。

メインメニューBOX番号(提供している情報の一覧がFAXされます)

559900

電話番号

東京:03-3940-6000大阪:06-6455-6000名古屋:052-453-6000福岡:092-482-6000札幌:011-210-6000仙台:022-268-6000広島:082-223-6000日日

●修理の依頼

本製品が故障した場合には、故障した製品と保証書に、故障状況を記入したものを添えてご連絡ください。

保証期間内

まずは、上記のブロードバンドルータ専用サポートまで電話またはFAXでご連絡 ください。

保証期間外

東京都八王子市子安町3-5-2 セキエレクトロニクス株式会社内 エレコム修理センター 電話番号 0426-31-0271 FAX番号 0426-31-0272 受付時間 月曜日~金曜日 9:00~12:00 13:00~17:00 (ただし、祝祭日および夏期・年末年始特定休業日は除く) ※FAXによる受信は24時間おこなっております。

●サポートセンターへお電話される前に

サポートセンターにお電話される前に次の事項を確認してください。

・このマニュアルの47ページ「10.こんなときは」をお読みになりましたか。まだ、お読みでない場合は、お電話の前にお読みください。

・システムを起動できる場合は、起動した状態でお電話ください。

・異常のある製品を取り付けたコンピュータの前から会話が可能な場合は、コン ピュータの前からお電話をおかけください。実際に操作しながらチェックでき ますので、解決しやすくなります。

・FAXを送られる場合は、付属の別紙「トラブルシート」に、できるだけ詳しい内 容をご記入ください。

次のことをお調べください。

●ネットワーク構成
 使用しているネットワークアダプタ:
 使用しているOS:
 使用しているコンピュータ本体(メーカーおよび型番):
 ネットワークを構成するコンピュータの台数とOSの構成:
 ネットワークを構成するその他の関連機器(HUB、ルータ等):

●具体的な現象について 具体的な現象: 事前にお客様が試みられた事項(あればお伝えください):



Lamee

●USB接続部

接続機器	ITU-T992.2 (G.lite) Annex C仕様のADSLモデム ※動作確認モデムリストをご確認ください。
接続	USBケーブル
WANプロトコル	RFC2364 (PPP over ATM) RFC2516 (PPP over Ethernet)
インターフェイス	USB (Atype)

●一般仕様

対応OS	Windows XP/98/Me/2000
電源	DC5V 1.2A
外形寸法	W135×D179×H35(mm)
重量	260g

●ルータ部

WAN側インターフェイス	USB (Atype)×1 RC-232C×1
LAN側インターフェイス	IEEE802.3/IEEE802.3u (10BASE-T/100BASE-TX) RJ45×1
対応回線	ADSL、アナログ・ISDN回線 (RC-232Cよりモデム・TA接続のみ)
ルーティング方式	スタティック
アドレス変換方式	NAT/IPマスカレード
対応プロトコル	TCP/IP

ADSL USBモデム対応 ブロードバンドルータ LD-BBR/B ユーザーズマニュアル 発行 エレコム株式会社 2001年11月5日 第1版